

産業応用フォーラム開催のご案内

産業応用フォーラム「永久磁石同期機の特性算定技術」

概要：永久磁石同期機は永久磁石で励磁するため励磁損失がなく高効率ですが、一般にインバータと組み合わせて運転されるため、永久磁石同期機そのものの性能を評価する指標などが統一されていません。そこで、実負荷試験によらない試験方法の規格制定を目的に調査・検討が行われ、JEC-TR21001「永久磁石同期機の特性算定法」が発行されました。その後、用語の意味の整理、性能・仕様および制御方式の整理、制御理論と同期機理論の相対比較による始動方法も含めた特性算定技術の整理、特性算定法の推奨案の提示と規格化にあたっての技術的判断材料の提供を目的として、「永久磁石同期機の特性算定技術調査専門委員会」（設置期間：2006年4月～2009年3月）において詳細な調査・検討が行われました。このフォーラムでは、その内容を、取り纏めに携わった委員を講師とし、分かり易く紹介いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：2010年（平成22年）7月2日（金） 13:30～17:00

会場：電気学会 会議室

〒102-0076 東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8階

TEL：03-3221-7313 FAX：03-3221-3704

JR 総武線（中央線各駅停車）市ヶ谷駅下車、徒歩2分、もしくは東京メトロ有楽町線・南北線、都営地下鉄新宿線市ヶ谷駅下車、3番出口より徒歩2分

プログラム：

- (1) 13:30-13:35 開会、主催者（中村雅憲 永久磁石同期機の特性算定技術調査専門委員会委員長）挨拶
- (2) 13:35-13:45 フォーラム概要 中村雅憲（東洋電機製造）
- (3) 13:45-14:10 永久磁石同期機の構造と制御 佐藤之彦（千葉大学）
- (4) 14:10-14:35 永久磁石同期機の特性算定式と定数 近藤 稔（鉄道総合技術研究所）
- (5) 14:35-15:00 永久磁石同期機の定数測定法 山本 修（職業能力開発総合大学校）
- 休憩
- (6) 15:15-15:40 永久磁石同期機の電磁界解析による特性算定 山崎克巳（千葉工業大学）
- (7) 15:40-16:05 永久磁石同期機の特性算定例 川上正行（東芝産業機器製造）
- (8) 16:05-16:30 総合討論
- (9) 16:30-17:00 主催者挨拶、閉会

司会進行：廣塚 功（中部大学）、木村 守（日立製作所）

テキスト：電気学会技術報告「永久磁石同期機の特性算定技術」をテキストとして使用します。なお、希望者には特別価格で頒布しますので、お申し込み時にその旨を記載ください。

参加費：（テキスト代は含まれません）

一般 会員¥10,000.-（非課税）

非会員¥20,000.-（消費税込）

学生 会員¥3,000.-（非課税）

学生非会員¥6,000.-（消費税込） ※学生証の提示が必須です。

申込方法：ホームページからお申込みください。 <http://www.iee.or.jp/forum.html>

参加費支払い方法：参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

お問合せ：中部大学 廣塚 功 [hiro\(at\)solan.chubu.ac.jp](mailto:hiro(at)solan.chubu.ac.jp) 【注：(at)と@に置き換えて送信してください。】

主催：電気学会産業応用部門 回転機技術委員会（田村淳二 委員長）